

国労本部電送No.202	発信日	発信	責任者	受領者
	2022年4月5日	企画部		

闘争指示第52号

2022年4月5日

エリア本部  
各 闘争委員長 殿  
地方本部

国鉄労働組合  
中央闘争委員長 松川 聡

## 「4・25安全行動日」の取り組みとチラシの活用について

来る4月25日に死者107名、負傷者562名に及ぶ未曾有の大惨事となったJR福知山線脱線事故から17年を迎える。

とりわけ、3年目となるコロナ禍においては、少子高齢化による人口減に加えて人の移動が大幅に制限され、運輸収入の減少が常態化するなどJR各社の経営にも大きな影響が広がっている。

いうまでもなく安全・安定輸送の確立と持続可能な鉄道ネットワークの維持・存続は車の両輪ともいうべき不可分の課題である。

こうしたなか、去る2月14日、国土交通省は、地域公共交通の維持に向けた施策を検討する有識者会議を設置し、鉄道事業者と沿線の関係者が協働して不採算路線の持続性を高める取り組みを促すため、BRT（バス高速輸送システム）や次世代型路面電車（LRT）など新たな形態への移行も有効な手段として対策を議論し、今夏にも提言をまとめることを明らかにした。

こうした情勢を踏まえつつ、各級機関は本部140号（闘争指示第35号1/31付）において指示した標記取り組みについて、新型コロナウイルス感染症の再拡大防止のため、WebやMail配信による宣伝を基本としながら、紙ベースのチラシについては組合員・家族をはじめ、退職者の会や地域を対象に政策資料として今後の運動のなかで継続して活用すること。

尚、統一宣伝用の「チラシ」については、別紙一覧表による配布枚数を各機関に4月11日より順次届くよう手配を進めているので承知されたい。

また、「チラシ」は例年同様に今回も片面印刷としたので、片面は必要に応じて各地方における独自の企画等による印刷で配布するなど創意工夫した取り組みを行うこと。

以 上